

全日制 1年次 学年通信



第7号 2024.11.13

2学期 その2 「学びの秋」

秋季総体・高文祭、お疲れさまでした。1年次生も活躍しました。日頃の練習の成果が出せたことでしょう。これからも未来を見据えて日々取り組んでいきましょう。

さて、今回は皆さんの学びをテーマに行事を振り返ります。

10月25日 漢字検定



金曜日の6時間目、漢字検定が実施されました。国語の授業の中で、夏休み前からそれぞれが受験する級を選び準備をして挑みました。挑戦はいかがでしたか？また、1か月ほどで検定結果が返ってきます。朗報を待ちましょう。年明けの1月には英語検定があります。これに向け早めの準備対策をしましょう。

11月7日 共同鑑賞

共同鑑賞は、湖東地域の高等学校（彦根翔西館・近江・彦根総合・彦根東・盲学校・彦根工業・河瀬・愛知・能登川）が年に1度、同じ映画を鑑賞し、人権について考える取り組みでした。1975年に始まり、今年で50回目となります。鑑賞後にクラスで意見交換や討論し理解を深めました。



11月2日 東近江市 青年の主張

東近江市の「能登川地区青少年育成大会」がこの日、能登川コミュニティセンター大ホールで行われました。毎年開催されており、能登川の小・中・高校生が希望や夢、日ごろの生活の中で感じた思いを主張する場となっています。

能登川高校からは1年1組の松本恋さんが代表として登壇してくれました。高校生らしい素晴らしい主張でした。ここで、一部を紹介します。

（前略）能登川高校には同じ中学校出身の人はいません。それでも能登川高校に進学した理由は滋賀県に1つしかないボクシング部に入部したかったからです。（中略）ボクシング部に入部して、7か月がたちました。基礎練習からみっちり行い、今ではやっと様になってきました。ボクシングと聞くと良いイメージを持つ人は少ないですが、奥深くてカッコいいスポーツです。毎日コツコツ努力を積み重ねて、先輩方の勇姿を見て練習しています。大変なことも多く、時には逃げたくなることもありますが自分の成長を信じて頑張っていきます。私が能登川高校に通うにあたって、たくさんの人に支えてもらっています。毎日、駅まで送り迎えをしてくれる父、私より早く起きて朝ごはんやお弁当を作ってくれる母。早く帰ったときに家で待たせてくれる祖父母。私が好きなことをする上でたくさんの人に味方してもらい有意義な時間を過ごしています。きっと自分一人ではボクシング部に入部する以前に能登川高校に入学することですら叶いませんでした。そのことを忘れることなく与えてもらった高校生活を思う存分楽しみたいと思います。ボクシング部に入部した私は周りから見れば変わっている珍しい人なのかも知れません。しかし、自分のしたいことを追求めて突き進んでいる私をカッコいいと応援してくれる人もいます。私は今後もそういう人でありたいです。周りに流されるのではなく、自分で自分の道を切り開いていきたいです。



12月以降の予定

12月 2日(月) 2学期期末考査
～12月6日(金)

12日(木) 芸術鑑賞

23日(月) 終業式

※1月11日(土)は第2回実力テストがあります

